

# 福島第一原子力発電所 3号機燃料取出作業の状況 (64回目取り出し作業の状況)

< 参 考 資 料 >  
2020年12月28日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

- 64回目の3号機燃料取り出し作業については、2020年12月24日午前11時25分に3号機使用済燃料プールにおける輸送容器（キャスク）へ燃料装填作業を開始し、午後5時40分に終了しています。
- 12月26日にキャスクを共用プールに輸送し、共用プール側にてキャスクから燃料を取り出す作業を実施していたところ、燃料1体について、燃料取扱機マストの掴み具で掴み操作ができず、取り出せないことを昨日（12月27日）までに確認しました。
- 共用プール側の掴み具には、掴み具を容易にハンドルに設置できるようにガイドが設置されておりますが、ハンドル変形燃料にはガイドに入らず、対応できない構造になっております。当該燃料については、ガイドに完全に入りきらない状況で、わずかにハンドルが変形している可能性があると考えております。
- 64回目の燃料取り出し作業は燃料6体で完了とし、当該燃料1体については3号機使用済燃料プールに戻したうえでハンドルの状況を詳細確認のうえ、ハンドル変形燃料として対応していく予定です。
- なお、65回目の3号機使用済燃料プールにおけるキャスクへの燃料装填作業は12月27日午後2時28分に終了済みであり、本件による工程への影響はありません。
- 2020年度末までの566体の取り出し完了に向けて、引き続き安全第一で、確実に作業を進めてまいります。

